

フォトニックデバイス・応用技術研究会  
 Photonic Devices and Applications Study Group



2024年度 会員募集中

フォトニックデバイス・応用技術研究会は、「フォトニックデバイス」、並びに「その応用技術」の現状及び動向・展望を話し合い、産官学会員相互の情報交換を通じて光技術の振興を図ることを目的として、各種光デバイスから光通信システムに至る幅広い最新光技術情報を講演会及びポスターセッション形式で会員の皆様にご提供しています。光関連技術の研究者・技術者・関心をお持ちの方の積極的なご参加をお勧めします。

【研究会概要】

- ・年間研究会開催数 : 6回（内1回は一般公開ワークショップ（WS））
- ・期間 : 4月1日～翌年3月31日（年度ごとに更新）
- ・年会費 : 36,000円/人（年度途中入会割引有）
- ・参加資格 : 各研究会は会員のみ参加できます。
- ・会員数 : 43名（2024年2月21日現在）
- ・幹事 : 幹事13名、代表幹事：下村 和彦（上智大学）

【会員の特典】

1. 年5回の研究会並びに年1回のワークショップ（WS）に参加できます。
2. 研究会ホームページより、講演資料の電子ファイル（PDF）を入手できます。
3. 研究会で新商品や開発技術等の紹介ができます（会員様展示コーナー設置）。
4. 各研究会の開催内容をEメールにてご案内します。（開催の約1ヶ月前）
5. 会員の皆様のご意見が研究会運営に反映されます。

【2023年度 研究会開催実績・2024年度 予定表】

		テーマ	開催日	会場
2023年度	第1回	光通信デバイス・モジュール	2023年5月24日（水）	機械振興会館
	第2回	新しい光技術～環境・バイオ・医療等～	2023年8月4日（金）	上智大学
	第3回	シリコンフォトニクス・実装	2023年10月25日（水）	NTT厚木
	WS	光と量子が拓く情報通信の未来像	2023年11月22日（水）	産総研臨海センタ
	第4回	光伝送路（パッシブデバイス・光ファイバ全般）	2024年1月17日（水）	住友電工・東京
	第5回	新しい光技術（通信以外）	2024年2月21日（水）	古河電工・横浜
2024年度 予定(※)	第1回	光通信デバイス	2024年5月22日（水）	機械振興会館
	第2回	新しい光技術1	2024年8月7日（水）	上智大学
	第3回	シリコンフォトニクス	2024年10月23日（水）	NTT厚木
	WS	未定	2024年11月20日（水）	未定
	第4回	光伝送路（パッシブデバイス・光ファイバ全般）	2025年1月14日（火）	住友電工・東京
	第5回	新しい光技術2	2025年2月19日（水）	古河電工・横浜

※会場、日程は止むを得ず変更する可能性がありますのでご了承願います。

ご入会希望の方は、次ページの申込用紙をお問い合わせ先の事務局へFAX又はE-mailでご送付願います。



## 新規入会申込書

申請： 年 月 日

本年度、「フォトニックデバイス・応用技術研究会」へ入会します。

(フリガナ)	
1. 氏名	
2. 会社名	
3. 部所名/役職	
4. 勤務先住所	
4.1 郵便番号	〒 -
4.2 住所詳細 (市区町村郡、番地、 ビル名等)	
5. Email	
6. TEL/FAX	

※本申込書に記載いただいた個人情報は、研究会から会員へ情報配信する場合の連絡先情報として利用いたします。  
記載事項に誤りが無いようご確認願います。

### お問い合わせ先

一般財団法人光産業技術振興協会

フォトニックデバイス・応用技術研究会 事務局

TEL: (03) 5225 - 6431 FAX: (03) 5225 - 6435

E-mail : [pdevice@oitda.or.jp](mailto:pdevice@oitda.or.jp)

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目20番10号 住友江戸川橋駅前ビル7F

### 当研究会ではこれまでに下記の団体（企業、大学等）の方々に講師、研究会幹事としてご参加頂いております。

アイオーコア、旭化成、旭化成イーマテリアルズ、AGC、アドバンストテクノロジー、アドバンテスト、インテル、沖電気工業、オムロン、オリンパス、キーサイト・テクノロジー、キーストンテクノロジー、キノテック、キヤノン、QDレーザ、京セラ、KDDI研究所、小糸製作所、santec、サンケン電気、三洋電機、シャープ、シュルンベルジェ、スタンレー電気、住友大阪セメント、住友電工、住友ベークライト、セイコーエプソン、積水化学工業、スペースアクセス、先端フォトニクス、ソニー、東京大学協創プラットフォーム開発、東京電力、東芝、トヨタIT開発センター、豊田中央研究所、トリマティス、日亜化学工業、日機装技研、日本IBM、日本オクラロ、日本航空電子工業、日本シエナコミュニケーションズ、NEC、日本ヒューレット・パカード、日本ルメンタム、日経BP、NTT、NTT-AT、NTT-ATN、NTTドコモ、ニュープレクス、野村総研、ハットラボ、パナソニック、パナソニック電工、浜松ホトニクス、日立化成工業、日立製作所、日立電線、フォトニックラティス、フジクラ、SUBARU、富士フイルム、富士ゼロックス、富士通、富士通研究所、富士通オプティカルコンポーネンツ、富士通コンポーネント、フラスク、古河電工、三井化学、三菱電機、三菱化学、メルク、矢崎総業、山一電機、山梨日本電気、横河電機、ラムダプレシジョン、ルミオテック、ローム、Agilent、Alcatel-Lucent、Bookham、CNRS、Corning、ficonTECService、GigaComm、Google、Infineon、Lumentum、Nokia、宇宙航空研究開発機構、NHK、NHK放送技術研究所、理化学研究所、国立情報学研究所、PETRA、ASET、産業技術総合研究所、情報通信研究機構、海洋研究開発機構、情報・システム研究機構、経済産業省、総務省、職業能力開発総合大、北海道大、札幌医大、千歳科学技術大、東北大、信州大、宇都宮大、筑波大、埼玉大、東京大、東京農工大、電気通信大、東京工業大、防衛医大、東京理科大、東京工科大、早稲田大、上智大、明治大、慶応大、芝浦工業大、玉川大、東海大、横浜国立大、神奈川大、神奈川工科大、桐蔭横浜大学、光産業創成大学院大、豊橋技術科学大、豊田工業大、名古屋大、富山大、金沢工業大、福井大、三重大、京都市大、京都工芸繊維大、大阪大、大阪府立大、大阪市立大、奈良先端科学技術大学院大、神戸大、広島大、香川大、徳島大、九州大、東京電機大、エヌビディア、名古屋工業大（順不同）